



CHAPTER 25

電話機とユーザ

Cisco Unified Communications Manager 一括管理を使用すると、Cisco Unified Communications Manager サーバ上にユーザのグループとその電話機を 1 回のバルク トランザクションで追加できます。電話機用の CSV データ ファイルを作成するには、次の 2 つのオプションがあります。

- BAT スプレッドシート (BAT.xlt) を使用し、データを CSV 形式にエクスポートする。
- テキスト エディタを使用して、CSV 形式のテキスト ファイルを作成する (経験豊富なユーザ向け)。

[ユーザ付きの電話の挿入 (Insert Phones with Users)] オプションにアクセスするには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページのメイン メニューから [一括管理 (Bulk Administration)] > [電話とユーザ (Phones and Users)] を選択します。

新しい電話機とユーザの追加

ユーザと電話機を挿入する手順は、次のとおりです。

1. 更新する電話機レコードおよびユーザ レコードごとに個々の値を定義するには、カンマ区切り値 (CSV) データ ファイルを作成します。
 - 詳細については、「[BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加](#) (P.25-2) を参照してください。
 - テキストベースの CSV ファイルについては、「[電話機とユーザの組み合わせのファイル形式](#) (P.A-3) を参照してください。
2. ファイル形式と CSV データ ファイルを関連付けます。
 - 詳細については、「[電話機とユーザのファイル形式の追加](#) (P.26-1) を参照してください。
3. 電話機とユーザ レコードを検証します。
 - 詳細については、「[電話機レコードとユーザ レコードの検証](#) (P.27-1) を参照してください。
4. 電話機とユーザ レコードを挿入します。
 - 詳細については、「[電話機とユーザの Cisco Unified Communications Manager への挿入](#) (P.28-1) を参照してください。

BAT スプレッドシートを使用した電話機とユーザの追加

電話機とユーザを一括して追加するための CSV データ ファイルを作成する手順は、次のとおりです。

BAT スプレッドシートのインストール方法と使用方法については、「[BAT スプレッドシートをデータ収集に使用する方法](#)」(P.1-9) を参照してください。

手順

- ステップ 1** BAT スプレッドシートを開くには、**BAT.xlt** ファイルを検索し、それをダブルクリックします。**BAT.xlt** ファイルのダウンロードの詳細については、[第 2 章「ファイルのアップロードとダウンロード」](#)を参照してください。
- ステップ 2** プロンプトが表示されたら、[マクロを有効にする] ボタンをクリックして、スプレッドシート機能を使用します。
- ステップ 3** スプレッドシートの下部にある [Phones-Users] タブをクリックします。
- ステップ 4** 「[BAT スプレッドシートを使用した電話機用 CSV データ ファイルの作成](#)」(P.3-57) のステップ 4 ~ 14 の作業を行います。

ユーザ情報フィールドの説明については、「[表 15-1 ユーザ追加用の BAT スプレッドシート内のフィールドの説明](#)」(P.15-2) を参照してください。

追加情報

「[関連項目](#)」(P.25-2) を参照してください。

関連項目

- 「[新しい電話機とユーザの追加](#)」(P.25-1)
- 「[電話機とユーザの組み合わせのファイル形式](#)」(P.A-3)
- 「[電話機とユーザのファイル形式の追加](#)」(P.26-1)
- 「[電話機レコードとユーザレコードの検証](#)」(P.27-1)
- [電話機とユーザの Cisco Unified Communications Manager への挿入](#)